

留学計画 タイトル	自然環境に優しい社会へ！ ～自然と子どもを結び、遊びながら学べる場を佐賀から発信！～		
大学名等	佐賀大学 教育学部	学 年 (採用時)	4 年
採用年度	2019年度	留 学 期 間	4ヶ月間 (2019/11/1～2020/3/18)
留 学 国	フィンランド	留 学 先 機 関	The Finnish Nature League Luonto-liitto
事前・事後インターンシップ先機関	NPO法人 さが環境推進センター		

留学について

目的：教育先進国フィンランドで「環境教育」を学ぶことだ。もともと自然環境や気候変動に興味があり、自分の専門である教育を通して環境保全に貢献できることは無いかと考えていた。また、社会に目を向けると深刻な気候変動であるにもかかわらず、日本人の環境に対する意識が他国に比べて低いことに危機感を感じていた。そこで「環境教育」に注目し、「教育」面から気候変動を止めたいと考え、「自然環境」と「教育」で先進的な取り組みを行っているフィンランドでの留学を決意した。

活動内容：

○現地NGO (Luonto-liitto)

- ・野生生物保護のイベントのお手伝い
- ・子供向けイベントの企画
- ・国立公園ツアーの企画
- ・日本文化紹介のイベントの企画など
- ・専門学校への出張授業に参加し、現地の環境問題に関心を持っている人たちと意見交換など行った。



○現地小学校

- ・小学生と運動会を企画。日本文化を知ってもらう機会となった。また、町の新聞に取り上げられた。
- ・日本文化についての授業を4回ほど行った。



○Aalto大学(1か月)

- ・フィンランド語の講座を受講。

○その他

- ・ホストファミリーと国立公園を散策したり、地域の図書館で開かれている環境問題の講演会に参加。また、街中にある、デポジット制度や服のリサイクルボックスを探しに行くなど、身近にある取り組みを探したりした。



成果：留学を通して、日本とフィンランドの環境教育の大きな違いと、取り組みについて学ぶことができた。

①日本とフィンランドの環境教育の捉え方

・「環境への負荷が少なく、持続可能な社会の構築と人類の存続と繁栄のため」という目的のもと、自主的、積極的に環境保全活動に取り組む国民を育成することを目標に掲げたが、フィンランドは「環境に対する人間の選択がどのような影響を与えるか理解するため」に生徒が環境との関わり方について理解するように導くことを目標として掲げていた。人間の選択が自然環境に与える影響について考えさせ、自然との関わり方を指導するという視点は初めて知った。

②教科横断的な取り組み

・ある特定の教科でのみ、「自然環境」について扱うのではなく、どの教科にも「自然環境」のテーマがちりばめられていた。英語の授業では、身の回りの植物について勉強したり、母国語の授業では気候変動に関するテーマを学習したりしていた。特定の教科で教えている日本とは異なり、多様な視点から環境に考えることに重点を置いていることを知り、一つの環境に関する話題でも切り口を変えて考えることの大切さに気付いた。

③帰国後

・地域の人に、気候変動についてまずは知ってもらいたいという気持ちから、有志と環境活動家の方を地元へ招待し、講演会を行った。オンライン・オフライン合わせて100人近くの人に参加し、一緒に気候変動について考えた。

伝えたい事：後輩たちへ

留学を通して身につけた力は、留学テーマに関する知識はもちろんですが、それ以上に、何とか工夫して現地で学びを得ようとする力がつきました。なかなか思うように留学テーマについて調査が進まない時は、切り口を変え、いろいろなところに足を運び、たくさんの人と話しました。その結果、テーマ以外についても初めて知ることがあり、自分の視野が広がりました。その視野の広がりが、とても新鮮で楽しい経験となりました。少しでも留学を考えている人は、ぜひその新しい経験をするために一歩踏み出してみてください。困ったときは、相談にのります。

伝えたい事：支援企業の皆様へ

留学の際は、インターンシップや留学計画を進めていく中でのサポートなど、大変お世話になりました。事前に日本でインターンを行っていたので、留学前から気候変動や、環境問題について自分なりの意見をもって、留学に行くことができました。また、イベントの企画など地域の人と関わる機会であったり、留学で学んできたことを報告する場を作って下さったりと、活動できる場をたくさんくださりました。現在は、学校の先生として、子どもたちに環境について少しでも考えるきっかけを作れるような授業を意識したり、子どもとの話題に自然環境に関するものを持ち出したりと身近なところから取り組んでいます。

事前・事後インターンシップ

受入機関名	NPO法人 さが環境推進センター
期 間	事前： 2019/7/10 ～ 9/15 (9日間)
	事後： 2020/5/10 ～ 7/30 (11日間)

内容： <佐賀市エコプラザ> ○イベントの企画・運営に参加

- ・エコエコ玉手箱(子ども向けの環境イベントの企画)
- ・家電製品の分解とアート作品作成講座の補助
- ・SDGs子ども向けカードゲーム作成の補助
- ・古着着物の着付け体験
- ・館内のSDGsに関するポスター作成
- ・工場見学
- ・子ども向け工場見学の補助